

MTS-100, MTZ-100 まんてんホールソー 取扱説明書

この度は、まんてんホールソーをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書をお読みになり正しくご使用ください。
また、作業者がいつでも見られるところに大切に保管してください。

■ダウンライトの取り付け穴加工に最適

石膏ボード、ジプトン、プラスターボード、フレキシブルボード、金属板(アルミスパンダレル・ガルバリウム鋼板)、サイディング(窯業系・金属系)、ケイカル板、コンパネ板等の丸穴加工作業に。

■使用電動工具:電動ドリル(AC・DC)、SDS軽量ハンマードリル(回転モード)

■推奨回転数:900~1200rpm

安全に関する注意

「△警告」作業者が重大な損害を負う可能性が想定されます。

「△注意」作業者が傷害を負ったり、物的損害の可能性が想定されます。

警告

- 作業者および関係者が必ず保護メガネ、安全靴、保護帽、革手袋、耳栓を着用してください。
- 正しい服装で作業を行ってください。ネクタイ、袖口の開いたもの、編み手袋は身に付けしないでください。長髪は帽子やヘアカバーでおおってください。
- 穴あけをする際は、適切な足場でバランスよく作業を行ってください。
- 回転中のホールソーには絶対に手や体を触れないでください。
- ホールソーの着脱は必ず電源をOFFにし、コンセントからプラグを外して行ってください。
- 高所作業の貫通時に、切削片の落下に十分注意してください。
- 必ず周囲に人がいないこと、大切な物がないことを確認して作業および試運転を行ってください。
- 可燃性の物がある場所、暗い場所、雨天での作業は危険ですのでおやめください。
- 取扱説明書に記載されている用途以外の作業、性能を越えた作業は危険ですのでおやめください。
- 本製品を常に点検し、曲がり、ひび割れ、破損又はその他の異常の疑いがあれば使用しないでください。
- 改造等は絶対にしないでください。
- クラッチ付き電動工具でご使用ください。クラッチなしの機種で使用の場合、刃が被削材に噛み込んだ時に作業者がケガをする恐れがあります。

注意

- 使用電動工具は、必ず回転のみで作業してください。振動モード、インパクトモードには対応していません。
- 電動工具にしっかり取り付けて、センタードリル、ホールソー各部やチャッキング等に緩みや芯ブレがないかを作業前に確認してください。
- センタードリル貫通時には、少し力を弱めてホールソーの刃先が被削材に激突しないようにしてください。破損の原因になります。
- 被削材に対して垂直に穴あけを行ってください。絶対に傾斜させたり、こねたりしないでください。破損の原因になります。
- 穴あけ中は絶対に回転を止めないでください。刃先破損の原因になります。
- 押さえすぎると電動工具やホールソーの寿命が短くなります。作業中に回転が落ちた場合は少し持ち上げて回転が正常にもどってから作業を再開してください。
- 穴あけは、被削材、外径、各ホールソーの型に適した回転数でご使用ください。
- 穴あけ後、切削片やホールソーは鋭利で熱くなっていますので素手で触らないでください。ケガや火傷の恐れがあります。
- 穴あけ中は作業者以外を近づけないでください。
- 子供の手の届かないところに保管してください。ホールソーやセンタードリルは鋭利ですのでケガ等の恐れがあります。
- ご使用前に、使用する電動工具の「取扱説明書」をよくお読みになった上でご使用ください。

⚠ 使用の際の注意

- センター穴をあける際は、共回り防止のため、電動工具の補助ハンドルではなく、ホールソー本体のグリップ部を保持してください。
- シャンクが振れないようにしっかりチャッキングしてください。
- 穴あけの際は1回毎に切削片、切り粉を取り除いて作業を始めてください。電動工具にホールソーを取り付けた後、軽く電動工具を回転させてホールソーが大きく振れないことを確認してください。大きく振れる場合は組立、調整、チャックのつかみ直しをしてください。
- 使用ドリルは、変速タイプが最適です。(低速回転にて)
- 穴の切り始めと切り終わり(抜け際)は、回転数を落としてください。
- 2枚張りのボードへの穴あけは、1枚ずつ行ってください。

各部の名称



ホールソーの屑除去、替刃交換の方法



防じんカバーを反時計回りに回し、シャンクから外します。

シャンクを支えてグリップ部を握り押し下げます。

シャンクにストップリングをはめ込みます。

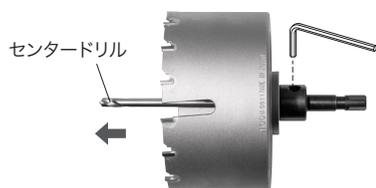
クランプスリーブをホールソー刃先方向に押し上げます。

クランプスリーブを押し上げたままホールソーを外します。

⚠ 注意

- ホールソーを防じんカバーセットから取り外した後、ホールソー底部の穴に棒等を差し込んで、切削屑を除去してください。
- ホールソー本体の組立ては、上記の逆工程でおこなってください。
- ホールソーの取り付け・取り外しの際は、落下しないよう注意してください。

センタードリルの交換



付属の六角レンチでホールソーのネジをゆるめ、センタードリルを取り外します。交換後は、再びネジをしっかり締めてください。